

スペイン風邪から100年 ⑥

今回 臨時4頁

27年間の医学部入学定員削減のツケ G7のドンジリ・ドイツに周回遅れ

第97号の「独メルケル首相の国民への呼びかけ」全文、第98号の「ドイツに遅れる日本の医療/27年間ひたすら医学部入学定員を減らしてきた」は、反響がありました。98号の補足と、医学部入学定員減らしの影響、歴史や体験を無視する安倍首相らの新型コロナ対策を考えます。

① 図Aは、OECD Health Data の2010年(左)と2015年(右)の「人口1000人に対する医師数」のデータです。10年版は「医師数」で15年版は「臨床医数」。臨床医は病院勤務医のイメージがあるが、辞書によれば、基礎医学以外の患者と接する勤務医と開業医を指す用語である。

② 図Aは、31か国の中から医師数の上位5か国とG7(赤字)をピックアップした。2010年の日本は、総合順位24位でG7ではドンジリ。5年後の2015年は、総合順位が27位に落ち、G7もドンジリだった。一方のドイツは、わずか5年で人口1000人当りの医師数が3.6から4.1へアップし、現在、日本の2倍近い医師を抱えていると思われる。

③ 第98号②でドイツは「空飛ぶ病院」と日本の6倍近い1万床の集中治療病床を準備している外電を紹介した。そのとき「ドイツに周回遅れの日本医療」の見出しを考えた。しかし、新型肺炎での日本の実態が新聞などから判らず「ドイツに遅れる…」と和らげた。

④ 図Bは、共同通信が4/18日、地方紙へ配信した「空き病床が20%未満の自治体」の表である。東京の▲25%は、入院患者が2500人・確保病床が2000床で500床の不足を示す。大阪・兵庫も▲印。沖縄は満床で滋賀・香川の空き病床は1ケタである。表の8都府県が確保している病床は計3624床。対する患者は4131人で差引き507床が不足している。

⑤ 表にない埼玉県では、自宅待機中だった50代の男性が入院予定日の21日に死亡する悲劇が起きた。共同通信の記事は【埼玉県は、京都府・高知県と共に空きが20%以上30%未満。中でも埼玉は200人程度が自宅待機中で実情は切迫してる】/【少なくとも34自

人口1000人対 医師数 OECD 2010				人口1000人対 臨床医数 OECD 2015			
		医師数	順位			臨床医数	順位
ギリシャ	※	5.4	1	オーストリア	※	5.0	1
オーストリア		4.7	2	ノルウェー	※	4.3	2
ノルウェー		4	3	ドイツ	※	4.1	3
スイス		3.8	4	スイス	※	4.0	4
アイスランド		3.7	5	スウェーデン	※※	3.9	5
イタリア	※	3.7	6	イタリア	※	3.9	6
ドイツ		3.6	10	平均		3.2	
フランス	※	3.4	12	フランス		3.1	16
平均		2.9		イギリス		2.8	22
イギリス		2.7	19	アメリカ	※	2.6	26
アメリカ		2.4	21	カナダ	※※	2.5	27
カナダ	※	2.2	22	日本		2.3	28
日本		2.2	24				
OECD加盟国36か国中31か国の上位5か国とG7(赤字) ※2009年 出典: OECD Health Data 2010				OECD加盟国36か国中31か国の上位5国とG7(赤字) ※2013年 ※※12年 無印14年 出典: OECD Health Data 2015			

空き病床が20%未満の自治体

図B	入院患者	確保病床	空床割合
東京	2500	2000	▲25.0%
石川	137	170	19.4
滋賀	45	49	8.2
大阪	765	700	▲9.3
兵庫	320	296	▲8.1
香川	21	24	12.5
福岡	258	300	14.0
沖縄	85	85	0.0

(概数を含む。入院患者のうち、東京都、石川県、大阪府は入院待機中の人を含む。兵庫県は軽症者施設に移送した人を含む。17日の取材への回答。小数点第2位を四捨五入、▲はマイナス)

出典: 共同通信HP

自治体が入院中の軽症者を宿泊施設などに移送]
/【47都道府県が確保した病床は計約1万500床だった】/【国は全国の感染症指定医療 →次頁へ

コロナ医療の崩壊への道

前頁から) 基幹病院の空き病床を**足しあげて2万8000床を確保**と説明してきた】**【**実際は設備や医療スタッフ不足のため、すぐ入院出来ない病床もあり、実態より多目に算出されていた**】**。共同通信は、政府のごまかしを指摘している。

軽症者への政府対応の変転

⑥ **図C**は、政府の軽症者への対応を新聞記事からまとめた。**図B・C**を合わせて読みながら「政府は詐欺師だ」。そう思うと同時に、「軽症者の命を軽く見るパワハラ」を感じた。

ホテルなど借り上げの宿泊療養は、医療関係者も常駐しているらしい。自宅療養は保健所が1日1～2回、電話などで体温・せきなど聞き取り、悪化したらすぐ入院してもらう事になっているという。専門家は「肺炎になると、徐々に酸素を取り込む機能が落ちるが、すぐ息苦しさを感じることは無い。だが血中の酸素濃度が一定レベルまで下がると、急激に重症化する」(4/24毎日新聞)。下の図Dは厚労省が28日発表

【D】療養時 該当なら「連絡を」

70代の男性が自宅療養中に容体が悪化して死亡したことを受け、軽症者や無症状者の療養先を原則ホテルや宿泊施設に切り替える。ただ、施設の準備が整っていないという場合は、引き続き自宅療養を容認して

新型コロナウイルス・軽症者が注意すべき症状
※は家族が見て判断した場合

表情・外見

- 顔色が明らかに悪い※
- 唇が紫色になっている
- いつもと違う、様子がおかしい※

息苦しさなど

- 息が荒くなった(呼吸数が多くなった)
- 急に息苦しくなった
- 日常生活の中で少し動くとも息が上がる
- 胸の痛みがある
- 横になれない、座らないと息ができない
- 肩で息をしている、ゼーゼーしている

意識障害など

- ぼんやりしている(反応が弱い)※
- もろろとしていた(返事がない)※
- 脈がとぶ、脈のリズムが乱れる感じがする



図C	軽症者に対する政府対応の変転
当初	陽性が確認された患者は、軽症者を含め全員を入院させる
2月	感染者が増えた場合、軽症者を自宅療養とする方針を示す
4/2日	重症者の受け入れに支障をきたす都道府県は、高齢者や妊婦などを除く軽傷者の自宅療養を認め、家族に高齢者や医療従事者がいる場合などは優先的に宿泊療養とする。
その後	自宅療養が全国的に増え、家庭内感染が増加。
4/21日	埼玉県で50代の男性が自宅療養中に死亡。同県では4月中旬、70代の会社役員の男性も自宅待機中に悪化し救急搬送後死亡と公表。
4/23日	・東京都が、家庭内感染防止などの観点から加藤厚労相に軽症者の宿泊療養を原則とするよう要望。厚労省は軽症者や無症状者はホテルなど宿泊施設での療養を原則とする方針に変更。 ・埼玉県の感染者729人中半数の357人が自宅待機と判明。神奈川県では126人中61人が自宅待機している。 ・<u>菅官房長官</u>会見：「感染者の状況は厚労省が都道府県を通じて把握しているが、自宅療養している方の数は現時点で把握しておらず、今後把握していく」と述べた。

発表した「要注意12症状」だ。流行し始めた頃は「糖尿病など基礎疾患がある高齢者の罹患が多い」を盛んに伝え、「熱が37度以上4日続いたら注意」と喧伝。肺炎で最も注意すべき症状を今頃とは!! パルスオキシメーターは、指に挟むタイプのネット販売は1万円以下で購入可能だ。

⑦ 菅長官の「自宅療養者は

把握していない」発言は、上からの視野の狭いスッポライト発言の典型だ。かつ政府の粗末さを露呈した。“安倍のマスク”の予算466億円のほんの一部を割けば、自宅療養の待機者に血中酸素濃度の測定器の貸与が可能だろう。菅発言は、ドイツの「重症用1万床を確保」の足下にも及ばない事を認めたのだ。

医師削減がもたらした院内感染拡大と届いた1通のメール

全国の病院で院内感染が拡大している。だが、院内感染の都道府県別の統計を政府は把握しているのだろうか。個人で地方紙を含め集計するのは困難だ。図BやCのような軽症者の自宅待機者の人数すら把握していない棄民的な安倍政権への期待は無理だろう。全国紙も右往左往だ。テレビは有名芸能人のコロナ犠牲者に時間を割いている。そこで地域のコロナ対策基幹病院の院内感染に絞ってウオッチしてみた。

⑧ 図Eは、かわら版98号を送信後に寄せられた神戸市立医療センター中央市民病院で手術を受け、現在も再診が困難な生の声である。赤字で示した専門医の苦闘は、前号指摘の27年に及ぶ医学部入学定員を削減してきた自民党政権のツケの証言でもある。 [次頁へ](#)

[👉次頁へ](#)

【図E】 私は一昨年前立腺手術、昨年は肺炎で入院しました。入院したのは地域の拠点病院、神戸市立医療センター中央市民病院でした。痛感したのは、医者はほんとに過酷な労働をしていること。手術、病床の見回り、そしてさらに外来患者の診察…。私を担当した若い医師には、こちらから「先生大丈夫ですか」と声をかけたほどです。今回ここのでコロナの院内感染が発生し、新規の外来診察などは中止になりました。病院内は今どうなっているのだろうと考えます。感染を恐れた私は3月の再診を延ばしてもらい、さらに4月も再延長してもらいましたが、予約変更専用電話も代表番号もずっと話し中、メールでやっと用が通じました。その際相手は事務職員でしたが、心からの感謝と激励の言葉をくれました。

『全国救命救急センター評価結果』において
当院救命救急センターが **6年連続 全国第1位**

前頁から) 6年連続で「全国救命救急センター評価結果」で全国1位の神戸市民病院は、4/8 日から看護職を中心に入院患者ら33人が感染した。同じ時期に東京の基幹病院の都立墨東病院も患者職員42名が感染、一部の診療を除いて新規入院の受け入れを中止するなど、現在も基幹病院の機能を失っている。

75000の医師が増えたはず

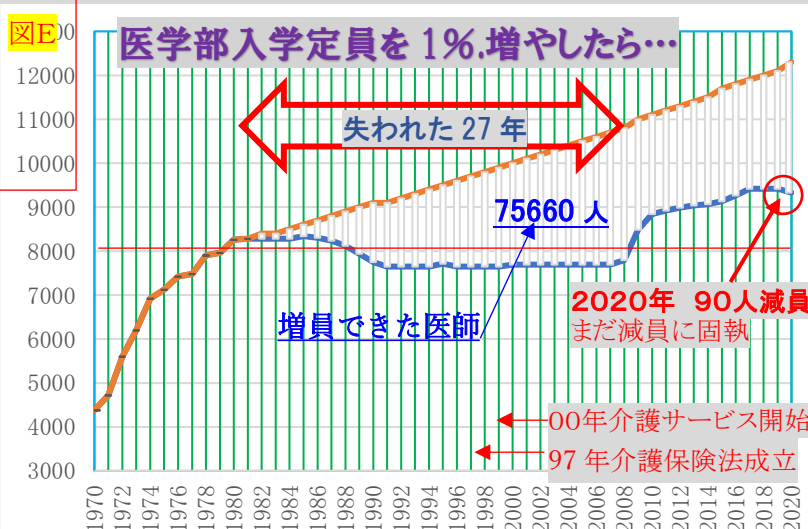
⑨ 図Eは、「失われた27年」が始まった1981年から、前年の定員の1%を増員する前提で作成したグラフだ。増員数は小数点1位で四捨五入し加算した。40年後の今年2020年時点で7万5660人の医師が増えたことになる。2000年から介護が始まり、高齢者対応の医師も必要だったはずである。定年を何歳にするか等の問題もあるが、その6割の4万5000人余を勤務医として採用。専門医・勤務医・地方手当などを加算。それぞれの勤務年限に沿う退職手当制度を盛り込めば、地方の医療過疎や専門医の負担軽減、研究にもプラスになり、コロナ騒動のような後手へになるような事も無かろう、という素人の考えである。

BCGの効果は？

⑩ 図Fは、国別感染数を「BCG接種国」と「接種しない国」に色分した。幼児の結核防止ワクチンBCGが、コロナ肺炎に有効らしいという話が広がっている。そこで結核を撲滅したと接種を廃止した欧米 〇 に比べ接種を続ける 日本・中国などに色分けし人口100万対の死亡数を比較してみた。欧米に比べ接種を続ける日本や韓国・中国などは少ない感じがする。封じ込め手段の可否には時間必要だろう。

女性トップ国の成果

女性がトップのドイツ・台湾・ニュージーランドは、死亡数が周辺国より少ない。ニュージーランドのアーダーソン首相は40歳誕生日の翌4/27日、「ウイルスは現時点で排除された。だが油断は禁物」とロックダウンを解除した。男に比べ迷わず手を打ったと言われている。



国別の感染者数

BCG接種国
と非接種国

BCG接種国 BCG非接種国	感染者 人	死者 人	人口 100万	人口100万対 死者 人
1 米国	965,933	54,877	3億27	168
2 スペイン**	226,629	23,190	47	494
3 イタリア	197,675	26,644	60	442
4 フランス**	162,220	22,890	67	342
5 ドイツ*	157,770	5,976	83	72
6 英国**	154,037	20,795	66	313
7 トルコ	110,130	2,805	82	34
8 イラン**	90,481	5,710	80	71
9 中国	83,912	4,637	13億92	3
10 ロシア	80,949	747	1億44	5
11 ブラジル	63,100	4,286	29	146
12 カナダ	47,147	2,663	38	70
13 ベルギー	46,134	7,094	11	645
14 オランダ	38,040	4,491	17	264
15 スイス	29,061	1,610	8	201
16 インド	27,977	884	13億52	1
17 ペルー***	27,517	728	32	23
18 ポルトガル	23,864	903	10	89
19 エクアドル	22,719	576	17	34
20 アイルランド	19,262	1,087	5	222
その他	398,707	13,976		
世界計	2,973,264	206,569		
アルゼンチン	3,288	159	44	4
オーストラリア	6,713	83	25	3
インドネシア	7,418	635	2億67	2
日本	14,120	435	1億32	3
韓国	10,728	242	50	5
南ア	3,465	58	58	1
イラク	1,708	83	38	2
台湾	373	5	24	0
ニュージーランド	1,124	19	5	4

No1-20は4/27日 米ジョンズ・ホプキンス大集計(朝日新聞4/28より)

No無しは筆者が選んだ国の直近のデータ。日本は29日21時半時点

*旧東独はBCG接種、西独は非接種で死亡率に差ありと言われる

** はBCG接種国から接種をやめた国

*** ペルーはBCG接種の有無を確認できなかった

赤枠は女性がトップの国

日本の福祉 鰥寡孤独と篤癪

⑧ 鰥寡孤独と篤癪。

7世紀の飛鳥時代から1300年余、日本の政治のトップが守ってきた伝統の福祉政策です。

鰥は妻を失った男性

寡は夫を亡くした女性・未亡人

孤は親のない孤児

独は身寄りのない者

篤癪は難病を抱えた人

女帝の持統天皇(690年即位)が、こうした弱者を救済したことが日本書紀に見える。

718年の養老令は弱者を村落で養い、国家が救援米を支給する制度を整えた。

平安中期以降は5月吉日に京都の困窮者に米塩支給を行い、中国の古典「孝経」の「国を治める者敢えて鰥寡を侮らず」の影響を受け、以後、治者の掟になる。

徳川8代将軍吉宗が目安箱の提案を受け小石川養生所を開設したことも一つに挙げられている。

東日本大震の発生当時、話題になった平安時代初期の869年に起きた貞観地震。この歴史上の巨大地震が、陸奥の蝦夷征討の最前線の多賀城(宮城県多賀城市)を襲った。大津波で多賀城は壊滅。死者は1000人に達したことが続日本紀に書かれている。

当時20歳の清寧天皇は、京都から約800km離れた多賀城へ被害調査団と慰問使節団を派遣した。

慰問使節には、国司(多賀城長官)と共に民夷(国民と蝦夷)を問わず温情で接し犠牲者を棺に納め、被害者には減税を行い、困窮し立ち上がれない鰥寡孤独の者には、朕(天皇)自ら接するよう憐みを以て対応せよと命じた(続日本紀)。

鰥寡孤独という言葉は孟子(前372～前289)が、斉の宣王(～前301年)が王政について尋ねた時、徳望の高かった周の文王(生没年不明)が、鰥寡孤独を救済した話をした。宣王は「すばらしい話だが、私には出来ない。第1に私は財貨を好み、減税や救民は出来ない。第2に女色を好む…」と。

面白い対話は省くが「孟子」が日本に伝わったのは、継体天皇23(529)年頃と見られる。

安倍政権には、日本の伝統ある弱者救済の福祉行政を知る者がいないようだ。

寂しいかな安倍政権!!